

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語演習Ⅱ B	
科目基礎情報							
科目番号	0011		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	経営情報学科		対象学年		3		
開設期	後期		週時間数		4		
教科書/教材	「SEIZE THE CORE OF THE TOEIC® TEST」 安丸雅子他著 (金星堂)						
担当教員	道本 祐子,内海 俊祐						
到達目標							
英語の4技能をバランスよく鍛え、英語を用いて他者と積極的にコミュニケーションを図ることができる。また、TOEIC試験で、目標スコアを達成できる。 (1) TOEICのPART1のセンテンスを聴いて正確にリピートすることができる。 (2) TOEICのPART 7の文章を正確に音読し、大意を把握することができる。 (3) TOEICテストで目標スコアを取得できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安 (可)		未到達レベルの目安
評価項目1	TOEICのPART1のセンテンスを聴いて100%正確にリピートすることができる。		TOEICのPART1のセンテンスを聴いて80%正確にリピートすることができる。		TOEICのPART1のセンテンスを聴いて60%正確にリピートすることができる。		TOEICのPART1のセンテンスを聴いて60%正確にリピートすることができない。
評価項目2	TOEICのPART 7の文章を100%正確に音読し、大意を把握することができる。		TOEICのPART 7の文章を80%正確に音読し、大意を把握することができる。		TOEICのPART 7の文章を60%正確に音読し、大意を把握することができる。		TOEICのPART 7の文章を60%正確に音読し、大意を把握することができない。
評価項目3	TOEICテストで目標スコアの100%を獲得できる。		TOEICテストで目標スコアの80%を獲得できる。		TOEICテストで目標スコアの60%を獲得できる。		TOEICテストで目標スコアの60%を獲得できない。
学科の到達目標項目との関係							
教育目標 (G)							
教育方法等							
概要	第3学期および第4学期開講 リーディングとリスニングの学習をライティングとスピーキングの学習に連結させて授業を展開する。英語の4技能をバランスよく鍛え、英語を用いて他者と積極的にコミュニケーションを図ることができるようにする。						
授業の進め方・方法	本授業では、英語の音の連結や消失あるいは短縮形による音の変化などの法則を理解しながら、正確に英語のセンテンスを聞き取る能力を身に付けてゆく。またトピックセンテンスを把握することで、英語の文章をよりよく理解する技術を習得する。さらに、発信型のコミュニケーションを目指すために、自分に関する基本的な情報を他者に英語で伝達できるようにする。						
注意点	辞書、色ペン、マーカーペンを毎回必ず持参すること。配布資料は毎回きちんと整理しておくこと。授業と自主学習の連携を図り、日々英語力アップのためのトレーニングを怠らないようにすること。辞書、色ペン、マーカーペンを毎回必ず持参すること。配布資料は毎回きちんと整理しておくこと。授業と自主学習の連携を図り、日々英語力アップのためのトレーニングを怠らないようにすること。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	導入：TOEICテストとは？授業の評価方法、及び進め方について		TOEICテストの全体像を把握できる。授業の進め方や、評価方法を理解できる。		
		2週	Unit 7 Business & Economics [助動詞]		PART 1のセンテンスがリピートできる。その意		
		3週	Unit 7 Business & Economics [助動詞]		PART 1のセンテンスがリピートできる。その意		
		4週	Unit 8 Employment & Personnel [受動態]		PART 7の文章の大意が正確に把握できる。		
		5週	Unit 8 Employment & Personnel [受動態]		PART 7の文章の大意が正確に把握できる。		
		6週	Unit 9 Office Work & Correspondence [分詞・分詞構文]		PART 1のセンテンスがリピートできる。その意		
		7週	Unit 9 Office Work & Correspondence [分詞・分詞構文]		PART 1のセンテンスがリピートできる。その意		
		8週	中間試験		試験のために十分学習を行う		
	4thQ	9週	Unit 10 Health & the Environment [不定詞・動名詞]		PART 7の文章の大意が正確に把握できる。		
		10週	Unit 10 Health & the Environment [不定詞・動名詞]		PART 7の文章の大意が正確に把握できる。		
		11週	Unit 11 Finance & Banking [代名詞・関係詞]		PART 1のセンテンスがリピートできる。その意		
		12週	Unit 11 Finance & Banking [代名詞・関係詞]		PART 1のセンテンスがリピートできる。その意		
		13週	Unit 12 Law & Administration [比較構文]		PART 7の文章の大意が正確に把握できる。		
		14週	Unit 12 Law & Administration [比較構文]		PART 7の文章の大意が正確に把握できる。		
		15週	期末試験		試験のために十分学習を行う		
		16週	まとめ Review Test		疑問点を明確にする		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	レポート	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	70	15	15	0	0	0	100	
知識の基本的な理解	40	5	5	0	0	0	50	
思考・推論・創造への適用力	30	5	5	0	0	0	40	
態度・志向性(人間力)	0	5	5	0	0	0	10	